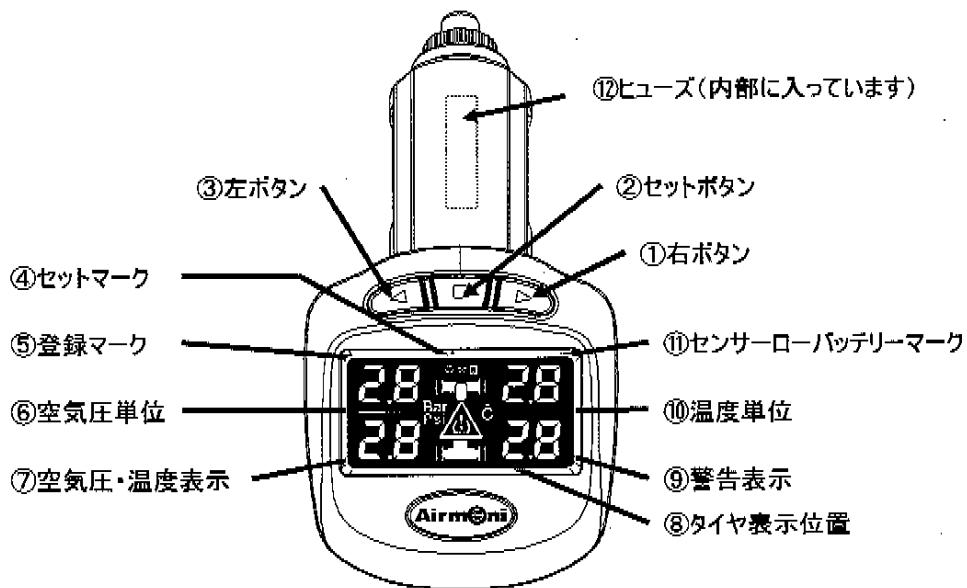


タイヤセズキ葉様

Airmoni
 各部のなまえ


名称	機能・特長
① 右ボタン	長押し(3秒以上)すると工場出荷時の状態にリセットされます。設定モード時には④セットマークと⑤登録マークの切替えができます。
② セットボタン	長押し(3秒以上)すると設定モードになります。
③ 左ボタン	短く押すと、押すたびにレシーバの表示が空気圧と温度で交互切り替わります 長押し(3秒以上)すると、ディスプレイの電源がオフになります。いずれかのボタンを再度押すと画面は表示されます。
④ セットマーク	空気圧上下限、警告温度を設定するモードの際に点滅します。設定モードで右ボタンを押すと⑤登録マークと交互に切り替わります。
⑤ 登録マーク	センサーを登録するモードの際に点滅します。設定モードで右ボタンを押すと④セットマークと交互に切り替わります。
⑥ タイヤ空気圧単位	空気圧の単位をBarまたはPsiで表示できます。切替えは設定モードにて行います。
⑦ タイヤ空気圧・温度表示	タイヤの空気圧・温度を表示します。空気圧の計測範囲は0~3.4Bar(0~50Psi)、温度の計測範囲は-20~99℃です。設定は4輪同じ値となります。
⑧ タイヤ表示位置	空気圧・温度が設定値から外れ場合、ブザー音と共に箇所のタイヤ位置が点滅して異常発生箇所をお知らせします。
⑨ 警告表示	異常時には点灯して異常をお知らせします。
⑩ 温度単位	温度の単位表示です。表示は℃のみとなります。
⑪ センサーローバッテリーマーク	センサーの電池がなくなってくると点灯します。
⑫ ヒューズ	0.5Aのヒューズが入っています。動作しないときはヒューズが切れていないかどうかをご確認ください。(先端の金属部を廻して外してください)

警告空気圧・温度設定方法














《注意》

※警告空気圧・温度の設定値は4輪共通の値となります。ただし、異常の際は4輪それぞれで警告表示を行います。

※空気圧の設定上限は3.5Barまでとなります。それを超える値(3.6Bar以上)を設定しても、自動的に設定値は3.5Barに戻ります。







※空気圧設定上限は3.5Barまでですが、表示は最大3.4Barです。

※約30秒間、入力が何も行われないと通常モード(動作モード)に戻ります。

1. セットボタン を3秒以上長押しすると設定モードになります。
2. 右ボタン を押してタイヤセットマーク を選択してください(タイヤセットマーク になるまで右ボタンを何回か押ししてください)。選択できると記号が点滅します。
3. 左ボタン を1回押しすと、空気圧上限が表示されます。その後右ボタン を押しごとに、空気圧下限⇒タイヤ温度⇒空気圧単位(Bar, Psi)の設定項目になるので、変更したい項目を選択してください。
4. 設定したい項目を選んだら左ボタン を1回押ししてください。
5. 最初に1回左ボタン を押しと数値の上の位が点滅するので、右ボタン を押して設定値を選択します。1度押すたびに1つずつ数値が増え、9まで行くと0に戻ります。
6. 上の位が決定したら、左ボタン を押ししてください。下の位が点滅するので、右ボタン を押して設定値を選択します。
7. 下の位も設定できたら左ボタン ボタンを押してください。「ピー」と音が鳴り設定値の変更がされます。
8. 全ての設定が完了したらセットボタン を押して設定モードから抜けます。


センサー登録方法

※商品購入時は既にセンサーが登録されておりますので、通常センサー登録作業を行う必要はありません。センサーの故障や破損して新しいセンサーを購入した場合などは下記の方法によりセンサーの登録作業を行ってください。

1. セットボタン を3秒以上長押しすると設定モードになります。
2. 右ボタン を押して登録マーク を選択してください(登録マーク になるまで右ボタンを何回か押ししてください)。選択できると記号が点滅します。
3. 左ボタン を押して登録モードにします。
4. 右ボタン を押して登録したいセンサー位置を選択します。
5. センサーの電池を一旦外して、再度取り付けます。
6. 「ピー」という音が鳴るとセンサーの登録が完了です。

設定の初期化

※通常行う必要はございませんが、設定値を工場出荷時に戻したい場合や、予想しないトラブルが発生した場合に下記の方法で行ってください。

右ボタン を長押し(3秒以上)すると工場出荷時の設定にリセットされます。